

北上川上流自然再生事業（和賀川）

Keywords : 河道切り下げ、河岸防護工、礫河原の再生、自然再生

● Before



● After



北上川と和賀川の合流点の河原は、湯田ダム完成以前は河道が広く礫河原が広く見られた。近年は、滯筋の固定化により2極化が進行し、礫河原が消失、川の流れが左岸側に固定化され、多様な河川環境が失われていた。これらの課題に対し、自然再生事業による河道切り下げや河岸防護工等を実施後5年間のモニタリング結果について紹介する。